

まつもと市議会だより



1月27日に梓川高等学校2年生、松本工業高等学校1年生、エクセラン高等学校3年生の代表者による松本市議会との交流レポートが行われました。(P15に掲載)

contents

② 特集 令和7年度松本市当初予算をチェック✓

④ 2月定例会

概要…4

委員会・分科会審査の結果から…5

審議結果…6

一般質問…8

⑮ 交流事業

⑯ キラリ★輝く市民にインタビュー！ 編集後記 など

令和7年度松本市当初予算をチェック✓

2月定例会では、令和7年度当初予算を一層慎重に審査するため、予算特別委員会が3月5日に設置されました。3月6日～11日までの土日を除く4日間に分科会審査を行い、3月13日の予算特別委員会全体会で分科会審査の報告と総括質疑を行いました。ここではその一部をお伝えします。

当初予算説明会、予算特別委員会（全体会）の様子がご覧いただけます。



一般会計 **1,103億6,000万円**

特別会計 **532億161万円** 企業会計 **267億9,151万円**

予算可決までの流れ

2月18日 本会議（開会日）

当初予算案上程

市長、財政部長などから提案理由の説明がありました。



2月19日～21日

当初予算説明会

委員会での審査に先立ち、全議員が市側から説明を受け、事業費の詳細や実施体制などの質疑を通じ、予算案への理解を深めました。



3月5日

予算特別委員会（全体会）

本会議において予算特別委員会を設置し、予算特別委員会（全体会）において、分科会を設置して審査を依頼しました。



3月6日～11日（土日を除く）

CHECK

分科会審査

各委員会の審査等に併せて分科会を開催し、各所管部分の当初予算を審査しました。

分科会

・総務 ・厚生 ・経済文教 ・建設環境
・市役所新庁舎建設 ・市立病院建設

3月13日

CHECK

予算特別委員会（全体会）

各分科会の審査結果を全体会で報告し、市長に総括質疑を行いました。また、総括質疑終了後に委員から当初予算に対する意見がありました。



3月17日 本会議（閉会日）

当初予算可決

予算特別委員会の委員長が全体会での審査結果を報告し、当初予算関係議案を議決しました。



分科会審査での Q&A

CHECK

【家庭系ごみ有料化検討事業費】 48 万円

Q 有料化の検討の前に、市民の経済状況の分析やごみ袋の容量の検討を行う予定はあるか。

A 市民の経済状況の分析は、有料化を検討する上で要となるものであり、どのように分析していくかも含めて今後検討していく。ごみ袋の容量は、平成 7 年度に現在の指定ごみ袋制度を開始した際、燃えるごみについては回収する職員の身体への負担を考慮し、またプラスチックごみについては、かさばることを考慮して現在の容量となっている。需給バランスにより製造・販売されているごみ袋の容量が限られていることから、変更は難しいかもしれないが、今後改めて検討していく。



CHECK

【中小企業等社会変革対応促進事業補助金】 1,000 万円

Q 国の補助金が終了することに伴い、上乘せする形で行っていた小規模事業者持続化支援補助金が令和 6 年度をもって終了となった。松本の中心市街地は、小規模事業者や個人事業者の多様性が魅力のひとつと考えるが、今後の小規模事業者への支援を市はどのように考えるか。

A 既存の小規模事業者への支援は、補助金終了により無いのが現状。目的は限定されるが、DX や省エネ機器を導入する際の支援として中小企業等社会変革対応促進事業補助金があるが、これも令和 7 年度で終了となる。そのため、今後総合的に制度を見直し、新たな小規模事業者への支援策を検討する。

CHECK

【住まいのゼロカーボン推進事業費補助金】 2 億 1,785 万円

Q 令和 7 年度の補助金の内容は。

A 太陽光発電設備および蓄電設備・V2H（電気自動車等充給電設備）に対して、補助の上限額が 10 万円から 20 万円に増額となるほか、新築住宅に対して、太陽光発電設備、蓄電設備・V2H、太陽熱、地中熱が新たに補助対象となる。



予算特別委員会全体会での総括質疑

CHECK

【中央図書館長寿命化事業費基本設計委託料】 2,141 万円

議員 これまで、「中心市街地再設計に伴う『まちなか図書館』等の可能性」に関し、議会への協議・報告や中心市街地再設計検討会議における具体的な検討はされていないと認識しているが、今回計上された改修工事の基本設計委託料について、詳しい検討経過を伺う。

市長 松本市中央図書館あり方検討委員会の提言を受けて策定した「松本市図書館未来プラン」では、「多くの人が集まる中心市街地や公共交通機関の結節点となる駅周辺への図書館設置を検討する」との方向性が示されたため、その可能性を探ってきた。「まちなか図書館」という言葉は、その方向性の象徴として使用した。また、中心市街地再設計検討会議でも、松本駅周辺に、学ぶ、育てる、楽しむなどの「多様で高次な都市施設」を配置する方向性が議論された。一方で、中央図書館は建設から 30 年余りが経過したことによる不具合があり、大規模改修工事は 10 年以上前から検討してきた課題である。令和 7 年度当初予算では、老朽化した建物や設備の機能維持のための改修工事設計委託料を計上するものである。

議員 「中心市街地再設計に伴う『まちなか図書館』等の可能性」について、庁内のみの検討ではなく、今後は議論の場を広く設け、進めていくのか。

市長 「図書館未来プラン」に示された「多くの人が集まる中心市街地や公共交通機関の結節点となる駅周辺」へ設置する図書館の具現化を念頭に置き、中心市街地再設計検討会議からの提言を踏まえ、今後検討していく。検討にあたっては、大勢の市民の声を聞き、議会へ協議を行い、共感と納得を得られるよう丁寧に進めていく。



令和 12 年 4 月のリニューアルオープンを目指す中央図書館

●そのほか、カスタマーハラスメント対策室支援員の人件費に関し、警察官 OB の配置により期待される効果などについて質問がありました。市長からは、職員が理不尽な要求を受けている場面などにおいて迅速かつ的確に対応することで、職員の安全・安心が確保されると考えていること、一方で要望などの市民の声には、引き続き丁寧な対応を心がけ、市民が安心して来庁できる環境の維持に努めることなどの回答がありました。

副市長の選任、教育長の任命のほか、 令和 7 年度松本市一般会計予算などを可決

令和 7 年 2 月

定例会

2 月 18 日～3 月 17 日
(会期 28 日間)

今定例会では、市長から提出された 90 件の議案のほか、5 件の議会案、5 件の人事案件を審議し、それぞれ議決しました。

▶委員会・分科会審査の結果は P5、審議結果の一覧は P6～7、一般質問は P8～14 をご覧ください。

こんなことが決まりました！

初の女性副市長誕生 起用時期などを巡り賛否分かれるも人事案に同意

【議案第 87 号 副市長の選任について】

市長が公約に掲げてきた女性副市長の起用について、今定例会で教育長の伊佐治裕子氏を副市長に選任する人事案が提出されました。昨年 3 月に議会の同意を経て教育長に再任したばかりであることなどを受け、議員からは「議会の意思決定は市民の意思決定。あまりに蔑ろにされている」「適切な時期ではない」「中長期的な視点が欠けている。人事には計画性が必要」などの指摘が相次いだため、起立採決の結果、賛成多数で人事案に同意しました。これにより、本市初の女性副市長として 4 月 1 日に伊佐治氏が就任しました。

住民票の写しや戸籍謄本等のコンビニ交付手数料を 100 円に減額

【議案第 2 号 松本市手数料条例の一部を改正する条例 (多機能端末機による証明書等の交付手数料の見直し ほか)】

コンビニ等に設置された多機能端末による証明書交付を促進するため、2 年間(令和 7 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日)の時限的措置として、コンビニ交付手数料を右記のとおり一律 100 円に減額するなどの改正を行いました。

種 類	窓口交付	コンビニ交付	
		改正前	改正後
戸籍謄抄本	450 円	400 円	100 円
住民票の写し 印鑑登録証明書 所得証明書	300 円	250 円	

人 事

下記の人事案件について、同意しました。

■監査委員／今井 ゆうすけ 氏

■副市長／伊佐治 裕子 氏

■教育長／曾根原 好彦 氏

■教育委員会委員／宮下 昌史 氏

■人権擁護委員／西口 恵利子 氏、牛丸 公文 氏

可決

議会案

松本市議会が提出した議案です。

- ・松本市議会個人情報保護条例の一部を改正する条例
- ・松本市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例
- ・松本市議会委員会条例の一部を改正する条例
- ・松本市議会会議規則の一部を改正する規則

可決

持続可能な学校の実現を求める意見書

持続可能な学校の実現と子供たちの豊かな学びの保障のため、教職員の勤務環境の改善、長時間労働の是正を求めるもので、実現に向けて国会や関係行政庁に送付しました。

→詳細については、市議会ホームページ
をご覧ください。



陳 情

市民が市政についての要望や意見を議会へ文書により提出するものです。議員の紹介は不要です。
なお、委員会審査の中で採択・不採択・一部採択・趣旨採択を決定します。

不採択

小中学校の給食費について

市内の小中学校の給食費の減額、または無料化を求めるもの

委員からの意見(抜粋)

- ・無料化は保護者にとっては歓迎できるが、どこまで公費で負担するのかが課題。受益者負担について議論する必要がある。
- ・令和 8 年度から国が小学校での無料化を進めるため、その動向を注視したい。
- ・本市では物価高騰対策として、既に一部を公費負担している。
- ・財源確保などさまざまな課題があることは承知しているが、陳情の趣旨には賛同したい。

委員会・分科会 審査の結果から

市長から提出された議案は、それぞれ所管の委員会・分科会で審査し、その審査結果を参考に本会議で議決します。今定例会の委員会・分科会では、議案の審査のほかに、陳情を審査しています。また、併せて委員協議会を開催し、市政の懸案事項について協議し、報告を受けています。ここではその一部をお伝えします。

可決

議案第 64 号

総務分科会

令和 7 年度 松本市上高地観光施設事業会計予算

上高地アルペンホテル、徳沢ロッジ、上高地食堂および焼岳小屋を経営する上高地観光施設事業会計（公営企業会計）に係る令和 7 年度予算を計上するものです。

こんな質問が出ました

Q 上高地観光施設事業会計が所管する各施設従業員の人手不足の現状と令和 7 年のシーズンインに向けた人手確保のための対策は。

A 上高地でも人手不足は切実な問題となっているが、経営する施設のうち上高地食堂で若干の人手不足があるものの、他の施設では現時点で必要な人員が確保できている。令和 7 年のシーズンインに向けては、従業員寮の環境改善や資格を有する従業員のための資格手当を創設するなど、従業員の福利厚生の充実を通じて人手確保を図ることとしている。



上高地食堂

可決

議案第 54 号

厚生分科会

令和 7 年度松本市一般会計予算 【病児保育室建替補助事業】

国の交付金を活用し、医療法人梓誠会梓川診療所の一部建替えに係る経費のうち、病児保育室分（昭和 27 年建築、平成 23 年改修）を補助するものです。

こんな質問が出ました

Q 病児保育施設は市内に 4 カ所あり、空きがあまりないと聞いている。今回建て替える病児保育室の工事期間および建替え期間中の代替施設の有無は。

A 工事は令和 7 年 5 月から着工し、12 月に竣工する予定であり、令和 8 年 1 月から新たな施設で運営が再開される見込みになっている。工事期間中の代替施設は、隣接する梓川診療所内に共有スペースとして使用している場所があり、そちらを病児保育用の部屋として使用するため、現在利用している方々への影響はないものと考えている。



あずさ病児保育室 ハイジ

可決

議案第 85 号

経済文教委員会

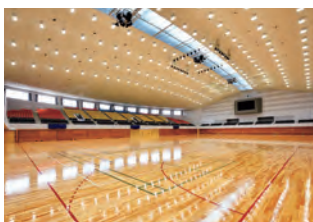
公の施設の指定管理者の指定について （総合体育館）

令和 7 年 3 月末をもって指定期間が満了となるエア・ウォーターアリーナ松本について、新たにシンコースポーツ・静岡ビル保善共同事業体を、令和 12 年 3 月末までの 5 年間の指定期間で指定管理者として指定するものです。

こんな質問が出ました

Q 平成 27 年度から令和 6 年度までの 10 年間指定管理を行ってきたミズノ・松本市スポーツ協会グループから変更となるが、今まで実施してきたスポーツ教室などの自主事業は継続されるのか。

A 以前の指定管理者が行っていた自主事業は終了となるが、新たな指定管理者から同様の事業の提案があるため、名称は変わるかもしれないが、代替できるものと考えている。また、以前行っていたスポーツ教室を上回る数の事業提案をいただいている。



エア・ウォーターアリーナ松本のメインアリーナ

可決

議案第 54 号

建設環境分科会

令和 7 年度松本市一般会計予算 【交通安全対策費自転車ヘルメット等着用促進事業補助金】

自転車ヘルメットの着用を促進するため、市内高等学校等に対し、ヘルメット購入補助を実施し、交通事故発生時における市民の生命・身体の保護および交通安全意識の高揚を図るものです。

こんな質問が出ました

Q 令和 6 年度は、市内高等学校等だけでなく、65 歳以上の高齢者も助成対象となっていたが、補助金の申請者数の状況と当該事業の効果は。

A 令和 6 年度の申請者数は、市内の高校に通う市内在住の高校生が 1,158 名、市外の高校に通う市内在住の高校生が 17 名、65 歳以上の高齢者が 3 月 5 日時点で 797 名であった。ヘルメットの着用率については、令和 5 年度は 29.5% であったものが、令和 6 年度においては 48.5% と増加しており、事業の効果が出てきていると認識している。



自転車ヘルメット着用啓発

審 議 結 果

詳細は市議会ホームページでご覧いただけます。



総：総務委員会 厚：厚生委員会 経：経済文教委員会 建：建設環境委員会

：賛否の分かれた議案など

条例

議案 番号	件 名	委員会審査		議決 結果
		付託 委員会	審査 結果	
1	松本市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例	厚		可決 可決
2	松本市手数料条例の一部を改正する条例	経		
3	松本市職員定数条例の一部を改正する条例	総		
4	松本市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例の一部を改正する条例	総		
5	松本市組織条例の一部を改正する条例	総		
6	松本市指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営の基準等を定める条例の一部を改正する条例	厚		
7	松本市障害福祉サービスの事業の設備及び運営の基準を定める条例の一部を改正する条例	厚		
8	松本市指定障害者支援施設等の人員、設備及び運営の基準等を定める条例の一部を改正する条例	厚		
9	松本市障害者支援施設の設備及び運営の基準を定める条例の一部を改正する条例	厚		
10	松本市保護施設の設備及び運営の基準を定める条例の一部を改正する条例	厚		
11	松本市介護老人保健施設条例の一部を改正する条例	厚		
12	松本市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	厚		
13	松本市養護老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	厚		
14	松本市特別養護老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	厚		
15	松本市指定介護予防サービス等の事業の人員、設備及び運営並びに指定介護予防サービス等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	厚		
16	松本市指定介護老人福祉施設の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	厚		
17	松本市指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	厚		
18	松本市軽費老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	厚		
19	松本市児童館条例の一部を改正する条例	厚		
20	松本市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	厚		
21	松本市指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営の基準等を定める条例の一部を改正する条例	厚		
22	松本市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	厚		
23	松本市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	厚		
24	松本市特定児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	厚		
25	松本市幼保連携型認定こども園の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	厚		
26	松本市幼保連携型認定こども園以外の認定こども園の認定の要件を定める条例の一部を改正する条例	厚		
27	松本市営市街地駐車場条例の一部を改正する条例	経		
28	松本市自転車駐車場条例の一部を改正する条例	建		
29	松本市公民館条例の一部を改正する条例	経		
30	松本市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	総		
31	松本市職員の旅費等に関する条例の一部を改正する条例	総		
32	松本市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例	総		
33	松本市職員の勤務時間及び休暇等に関する条例及び地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の一部を改正する条例	総		
34	企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例	建		
35	松本市安曇保健福祉センター条例を廃止する条例	厚		
36	松本市四賀有機センター条例を廃止する条例	経		
37	松本市勤労会館条例を廃止する条例	経		
38	松本市梓川生涯学習事業基金条例を廃止する条例	経		

予算

議案 番号	件 名	委員会審査		議決 結果
		付託 委員会	審査 結果	
39	令和6年度松本市一般会計補正予算（第8号）	4 常任 市役所 新庁舎		可決 可決
40	令和6年度松本市母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計補正予算（第1号）	厚		
41	令和6年度松本市霊園特別会計補正予算（第4号）	建		
42	令和6年度松本市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	厚		
43	令和6年度松本市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	厚		
44	令和6年度松本市介護保険特別会計補正予算（第2号）	厚		
45	令和6年度松本市公設地方卸売市場特別会計補正予算（第2号）	経		
46	令和6年度松本市市街地駐車場事業特別会計補正予算（第3号）	経		
47	令和6年度松本市奈川観光施設事業特別会計補正予算（第2号）	総		
48	令和6年度松本市松本城特別会計補正予算（第4号）	経		
49	令和6年度松本市上高地観光施設事業特別会計補正予算（第1号）	総		
50	令和6年度松本市水道事業会計補正予算（第2号）	建		
51	令和6年度松本市下水道事業会計補正予算（第3号）	建		
52	令和6年度松本市農業集落排水事業会計補正予算（第2号）	建		
53	令和6年度松本市病院事業会計補正予算（第4号）	厚生 市立病院		
54	令和7年度松本市一般会計予算	予算特別		
55	令和7年度松本市母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計予算	予算特別		
56	令和7年度松本市霊園特別会計予算	予算特別		
57	令和7年度松本市国民健康保険特別会計予算	予算特別		
58	令和7年度松本市後期高齢者医療特別会計予算	予算特別		
59	令和7年度松本市介護保険特別会計予算	予算特別		
60	令和7年度松本市公設地方卸売市場特別会計予算	予算特別		
61	令和7年度松本市市街地駐車場事業特別会計予算	予算特別		
62	令和7年度松本市奈川観光施設事業特別会計予算	予算特別		
63	令和7年度松本市松本城特別会計予算	予算特別		
64	令和7年度松本市上高地観光施設事業会計予算	予算特別		
65	令和7年度松本市地域排水施設事業会計予算	予算特別		
66	令和7年度松本市水道事業会計予算	予算特別		
67	令和7年度松本市下水道事業会計予算	予算特別		
68	令和7年度松本市農業集落排水事業会計予算	予算特別		
69	令和7年度松本市病院事業会計予算	予算特別		

契約

議案 番号	件 名	委員会審査		議決 結果
		付託 委員会	審査 結果	
70	工事請負契約の締結について（松本市刈東保育園大規模改造主体工事）	総		可決 可決
71	工事請負契約の締結について（まつもと市民芸術館第2期大規模改修建築主体工事）	総		
72	工事請負契約の締結について（まつもと市民芸術館第2期大規模改修電気設備工事）	総		
73	工事請負契約の締結について（まつもと市民芸術館第2期大規模改修舞台照明工事）	総		
74	工事請負契約の締結について（まつもと市民芸術館第2期大規模改修舞台機構工事）	総		
75	工事請負契約の締結について（松本市立菅野小学校長寿命化改良事業第3期主体工事）	総		

財産

議案 番号	件 名	委員会審査		議決 結果
		付託 委員会	審査 結果	
76	市有財産の取得について（消防ポンプ自動車）の議決更正について	総	可決	可決

道路

議案 番号	件 名	委員会審査		議決 結果
		付託 委員会	審査 結果	
77	市道の認定について	建	可決	可決
78	市道の変更について	建		
79	市道の廃止について	建		

その他

議案 番号	件 名	委員会審査		議決 結果
		付託 委員会	審査 結果	
81	辺地に係る総合整備計画の策定について	総	可決	可決
82	訴えの提起について	総		
83	公の施設の指定管理者の指定について（乗鞍高原湯けむり館）	総		
84	公の施設の指定管理者の指定について（三城いこいの広場）	経		
85	公の施設の指定管理者の指定について（総合体育館）	経		
86	包括外部監査契約の締結について	総		

報告

議案 番号	件 名	委員会審査		議決 結果
		付託 委員会	審査 結果	
報 1	令和 6 年度松本市一般会計補正予算（第 7 号）	総務 厚生 建設環境	承認	承認
報 2	令和 6 年度松本市地域排水施設事業会計補正予算（第 1 号）	建		
報 3	令和 6 年度松本市水道事業会計補正予算（第 1 号）	建		
報 4	令和 6 年度松本市下水道事業会計補正予算（第 2 号）	建		
報 5	令和 6 年度松本市農業集落排水事業会計補正予算（第 1 号）	建		

人事

議案 番号	件 名	委員会審査		議決 結果
		付託 委員会	審査 結果	
80	監査委員の選任について	－	－	同意
87	副市長の選任について			
88	教育長の任命について			
89	教育委員会委員の任命について			
－	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて			

陳情

議案 番号	件 名	委員会審査		議決 結果
		回付 委員会	審査 結果	
陳 1	「持続可能な学校の実現をめざす意見書」採択を求める陳情書	経	採択	－
陳 2	小中学校の給食費について	経	不採択	－

議案案

議案 番号	件 名	委員会審査		議決 結果
		付託 委員会	審査 結果	
議 1	松本市議会個人情報保護条例の一部を改正する条例	－	－	可決
議 2	松本市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例			
議 3	松本市議会委員会条例の一部を改正する条例			
議 4	松本市議会会議規則の一部を改正する規則			
議 5	持続可能な学校の実現を求める意見書			

賛否の分かれた議案など

○：賛成 ×：反対 －：不在 欠：欠席 議：議長（※議長は表決には加わりません）

議案 番号	会派名 議員名	誠の会						政友会					松本市議会 公明党				開明			まつも都				日本共産党 松本市議団				無所属				
		中山	宇留賀	土屋	今井ゆうすけ	犬飼	阿部	太田	こば	太田	牛丸	村上	中島	大久保美由紀	内田	上條美智子	近藤	吉村	川久保文良	上條	芝山	花村	神津ゆかり	上條	横内	宗田まゆ美	塩原	犬飼	菊地	和久井	西澤	
		英子	響	眞一		信雄	功祐	更三	陽子	正徳	仁志	幸雄	昌子		麻美	智子	晴彦	幸代		温	稔	恵子		一正	裕治		孝子	明美	徹	悟	郁弥	
		1、37、39、54、59	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
		3、4、5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	×	×	×	○	×	×	×	×	○	○
87	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	議	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○		
88	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○		

※議案の件名は P6 ～ 7 の表参照（オレンジ色の議案番号）

令和 7 年 6 月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
6/8	9	10	11	12	13	14
	本会議（開会） 13：30～	議案調査				
		正午 発言通告締切 17：15 請願・陳情提出期限				
15	16	17	18	19	20	21
	本会議（一般質問）10：00～	委員会審査				
				10：00 総務・経済文教	10：00 厚生・建設環境	
22	23	24	25	26	27	28
	委員会審査			本会議（閉会） 13：30～		

- 日程は変更となる場合があります。
詳細は議会事務局（34-3210）へお問い合わせください。
- 本会議はライブ中継、録画配信を行っています。
市議会ホームページをご覧ください。

本会議が視聴できます！

●LIVE



ライブ中継 録画配信

ご覧ください！

市議会広報番組「松本市議会委員会レポート」



定例会の委員会審査の内容などを報告しています。
テレビ松本ケーブルビジョンで放送するほか、放送された番組はホームページでも公開しています。



本会議では、議員が市民の代表として市の政策などに対する質問を行っています。
2月定例会では、20人の議員が一般質問を行い、3日間にわたり活発な議論を展開しました。
ここでは、一議員につき一項目の質問と答弁の要旨を掲載しています。

各議員の一般質問の録画映像を松本市議会ホームページで見ることができます。
二次元コードからアクセスしてください。



A **市長** 中心市街地では、商店街振興組合や商興会が収益と賑わいを生み出す役割を担ってきたが、職住の分離や消費行動の多様化により、すでに従来の組織やメンバーのあり方は曲がり角を迎えた。現状を打開するには、多様な人材が多様な視点で賑わいと活力を生み出す活動に関わることが必要と考え、外部の専門家の知見も活かし、「新たな主体」の仕組みづくりを進めている。それぞれの歴史や特色を踏まえ、多様な担い手が集う「新たな主体」を作り出すことが重要であり、本市としても全面的に支援していきたい。

Q **中心市街地再設計検討会議からの提言** 提言を実現するためにはプラットフォームのような仕組みやエンジンとなる人材が必要。中心市街地の再設計を具体的に進めるにあたり、多様なプレイヤーが関わり連携できる仕組みが必要だと思いが、市長の見解は。

中心市街地の賑わいに向けた多様なプレイヤーとの連携の仕組み

質問項目

- 中心市街地の「パブリックライフ」共創への具体策
- 子どもの育ちを支える環境についての諸課題



誠の会
中山 英子
なかがやま えいこ



A **教育監** 令和7年4月に教育委員会内に準備室を設置し、開校場所の選定、保護者・地元への説明会の開催、財政計画・法令等の確認など開校に向けた具体的な検討を進めていく。まずは令和9年度の県立知的障がい特別支援学校の分教室設置に向け準備を進め、その後、分教室から移管し、令和11年度の開設を目指す。児童生徒の構成は、知的障がいがある子を中心に1学年6名程度、小中合わせて50名程度を想定している。開設予定地は、今後の検討の中で具体的に提示したい。校名は、目指すインクルーシブな教育環境にあった名称を検討する。

Q **特別支援学校の設立に向けて** 本市で検討を始めた市立特別支援学校の設立に向け、設置準備室を置くとのことだが、今後どのような役割を担っていくのか。また、児童生徒の構成、開校予定地、校名等、現段階での具体的な進捗状況は。

質問項目

- 東アジア文化都市について
- 学校の在り方について



誠の会
土屋 眞一
つちや まこと



※1 中心市街地再設計検討会議からの提言 松本駅周辺から松本城までの中核エリアの再設計について、歩きやすいまちづくりや駅前の再整備などの方向性を示した提言
※2 児童生徒の構成 令和3年9月に文部科学省から交付された特別支援学校設置基準に基づくもの
※3 インクルーシブな教育環境 障害の有無に関わらず、多様な子どもたちがともに学ぶ機会を持てる環境



誠の会
阿部 功祐
こうすけ あべ



質問項目

- 第12次基本計画策定について
- 松本城について
- 環境行政について

寛永通宝松本銭に関する企画展やイベントの実施を

Q 寛永通宝の鑄造が開始されてから390年となる令和8年に、寛永通宝松本銭に関する企画展や関連イベントを開催してはどうか。

A

教育次長 松本市立博物館では、令和8年度に考古資料を大規模に展示する特別展の開催を計画している。この展覧会は、発掘された貴重な考古資料や調査で明らかになった最新の研究成果を紹介する計画で、展示の中で、寛永通宝松本銭を全国に誇れる貴重な資料として、常設展示では展示しきれない出土品も交え、多様な角度から紹介する。また、関連事業として、講演会や石膏を使った松本銭の鑄造体験ができるワークショップの開催など、楽しみながら学べる事業に取り組む。



寛永通宝松本銭（松本市立博物館所蔵）



日本共産党松本市議団
宗田 まゆ美
まゆみ そうだ



質問項目

- 「やっぱり家で暮らしたい」安心して病院から家に帰る準備ができるために など

入院中に介護認定調査の実施を

Q 高齢者が在宅に戻ってスムーズに生活を始められるよう、入院中に認定調査を行うことが望ましいと考える。退院までに調査を希望するすべての対象者に対し、入院中に調査を実施すべきと考えるが、市の見解は。

A

健康福祉部長 入院中に調査を行い、早く結果を出し、退院後の生活に向けた準備をすることが円滑なサービス事業において重要であることは認識している。しかし、国のマニュアルは「日常生活をしている場所での調査」としていること、病院での調査の場合、完全介護の状態となっているため、介護度が高く出る傾向にあり、自宅での更新調査時に介護度が下がり、結果としてサービスが利用できるなくなる現状が多くあることから、本市では自宅での調査としている。ただし、早急にサービスの利用が必要な場合など利用者の個別の状況により柔軟な対応に努めていく。



日本共産党松本市議団
塩原 孝子
たかこ しげはら



質問項目

- 相談しやすく申請しやすい生活保護行政
- 松本の子どもの虐待から守るために

市児童相談所の設置に向け、有識者による検討委員会の設置を

Q 国が示した「児童相談所設置自治体を中核市に拡大する」という方針を尊重し、子どもの権利に関する条例がある本市こそ児童相談所を設置すべきと考える。将来の設置に向け、県との協議を深め、諸課題を検討する有識者による委員会を設置する考えはあるか。

A

市長 児童相談所の設置に向けては、さまざまな課題があるが、県の協力を受け一定程度の課題が解消されたとしても、県の児童相談所と本市のこども家庭センターが、独立した立場で、子どもと保護者に寄り添うことが望ましいという現場の意見を尊重したい。現時点で提案の委員会を設置する考えはないが、虐待を未然に防ぐため、引き続き県の児童相談所と緊密な連携を図り、こども家庭センターの母子保健機能と児童福祉機能を強化していきたい。

用語解説

※4 寛永通宝松本銭 寛永通宝は日本の江戸時代を通じて広く流通した銭貨。寛永13年に創鑄、幕末まで鑄造された。寛永14年には松本にも鑄造所が設けられた



日本共産党松本市議団
犬飼 明美
いぬかい あけみ



質問項目

- 環境行政の新たな取り組みについて
- 子どもたちの育ちを応援するために
- 主食であるコメと農家を守るために

生産数量の目安値を緩和し、思い切りコメを作れるように

県農業再生協議会が示す目安値を市独自の判断で緩和することはできないか。また、減反したくない農家の意思を尊重できないか。

A

産業振興部長 主食用米は平成30年に国主導の減反政策が終了し、生産者は自らの経営判断により需要に応じたコメの生産と販売を行うことになった。本市の令和6年産主食用米の作付面積の実績は、県農業再生協議会が示す目安値を21・1ヘクタール上回っており、さらに、近隣の農業再生協議会との調整により、あと24・6ヘクタールの作付けが可能なる状況だった。今後も生産者が希望する面積の作付けができるよう取り組みでいくため、市独自の判断・裁量で目安値を検討する必要はないと考える。



政友会
牛丸 仁志
うしまる ひとし



質問項目

- 公共交通について

目指す本市の公共交通の姿

「ぐるっとまつもとバス」の全路線でキャッシュレス決済が導入され、利用者のデータを分析できるようになった。エビデンスに基づく政策立案により、市民の利便性が向上し、関心度の高い公設民営バス制度の導入が進められると考えるが、宮之本副市長が目指し進めてきた本市の公共交通の姿について伺う。

A

宮之本副市長 太い幹があり、そこから伸びる枝や葉が広がる樹木のよう、公共交通を整備し、市民が移動しやすい環境をつくるのが我々の使命である。それには、観光客のための財源を確保し、市民が継ぎ目のない移動環境を手に入れる流れをつくる必要があるべき姿だと考える。勘と経験と思い込みで運賃等を設定するのではなく、エビデンスに基づいた議論をし、実際にバスタッチを導入するなど、着々と手を打っている。



政友会
太田 正徳
おおた まさのり



質問項目

- 町会のデジタル化
- 公民館と多様な地域活動
- 止まらぬ読書離れ

町会のデジタル化へ向けた仕組みづくりや助成

町会のデジタル化により、若い世代の町会活動への参加を期待している。町会のデジタル化へ向けた仕組みづくり、導入に向けた初期費用の助成について、積極的な支援を求めたいが、市の見解は。

A

住民自治局長 町会のデジタル化はリアルタイムの情報発信や取得が可能となるほか、遠隔地からの会議出席など、若い世代の町会活動への参加にもつながる。デジタル化の推進には、地域チャレンジ応援事業補助金の活用を考えているが、地域づくりの新たな担い手発掘などさまざまな取り組みへの利用も対象としており、全ての町会には対応できないことも想定される。今後、補助金の活用状況を検証する中で、デジタル化への活用希望が多い場合には、デジタル化の推進に特化した補助制度の創設についても検討したい。

※5 生産数量の目安値 需要に応じた主食用米の適正生産を行うことで、安定した販売と農家所得が確保できるよう、国の需給見通しなどを踏まえ、県や県JAグループなどで構成される長野県農業再生協議会がコメの生産数量の目安値を決定し、市町村を単位とする地域農業再生協議会に提示している。松本市、松本市農業委員会や市内JAなどで構成される松本市農業再生協議会は、県農業再生協議会から示された目安値に基づき主食用米の適正生産に取り組むこととし、農業者へ目安値の提示ルールを決め、農業者に通知をしている

※6 バスタッチ クレジットタッチ決済のこと

質問項目



政友会
村上 幸雄
むらかみ ゆきお



■ PTAについて

本市におけるPTAの現状

Q PTAについてはそれぞれの地域の事情があるが、少子化等により組織の弱体化や存続が危ぶまれている現状がある。市PTA連合会の各組織の解散などの状況について伺う。

A

教育監 松本市PTA連合会への聞き取りによると、令和4年度から令和6年度までに筑摩野中学校、明善小学校、明善中学校のPTAが解散している。このうち、筑摩野中学校、明善小学校では、保護者^{※7}が主体的に学校教育活動を支援する新たな組織が作られている。なお、令和6年度末には、清水小学校、清水中学校、高綱中学校のPTAが解散予定であることに加えて、数校のPTAが組織の改編について検討を行っているという。



令和5年度に開催した市議会と市PTA連合会との意見交換ではPTAのあり方についても議論

質問項目



開明
川久保 文良
かわくぼ ふみよし



■ 財政について
■ 教育について

今後の財政見通し

Q 公共施設・公共インフラの更新・維持等の財源となる普通建設事業費について、財政推計ではいくらと見込んでいるか。5年ごと2050年までの見込みと、今後の普通建設事業費の考え方を伺う。

A

財政部長 経済状況等の変化により予測が難しいことから、長期的な財政推計は行っていないが、中期的な見通しとして、令和7年度から令和11年度までの普通建設事業費は100億円から180億円の間で推移すると試算している。公共インフラについては、老朽化等のため更新による建替えや大規模修繕が必要だが、一方で、将来にわたり必要な行政サービスを提供していくためには、公共施設総量の削減、統廃合は避けて通れない課題と認識している。必要性、優先順位等を見極め、限られた財源の中で必要なタイミングで、必要な事業を実施していく。

質問項目



開明
芝山 稔
しばやま みのる



■ 本市の新たなまちづくりについて
■ 脱炭素先行地域 乗鞍小水力発電について
■ 議会の同意を要する長の任命・選任について

議会の同意権について市長の見解は

Q 議会が行政を監視する機能として保持している検査権、監査請求権、不信任決議、同意権などのうち、特筆すべきは同意権であり、監視機能を構成する極めて重要な要素である。行政の執行行為には議決は不要だが、前提手続きとして、人事には議決が必要。議会が同意することとは、信頼関係に基づき、執行に対して引導を渡す大切な入口と言える。議会の同意権に対する市長の見解を伺う。

A

市長 特別職の選任や任命という行為自体は、市長の権限において行うが、前提として、人事案に対する同意という議会意思を得ることが必要と理解している。人事の決定プロセスにおいて、市民を代表する立場である議会の同意は、行政機関のみによる決定を避け、適宜適切な人材が職に就くことを保証するために重要であり、行政の公平性を確保する一助になるものと認識している。

用語解説

※7 保護者が主体的に学校教育活動を支援する新たな組織 必要に応じてその都度ボランティアを募集し、都合がつく保護者に参加してもらう運営方法に切り替え、「保護者ボランティア組織」として再スタートを切ったもの

質問項目



まつもと 都
横内 裕治



- 福祉行政について
- 障害者雇用について

松本市社会福祉協議会の位置付けと役割は

社会福祉協議会は、地域のさまざまな組織との間で、地域福祉を進める際の中心的な役割を果たす組織と言える。市社協の位置付けと役割、また具体的にどのような市の福祉事業を担っているのか伺う。

A

健康福祉部長 社会福祉協議会は、公共性、公益性を持つ民間組織でありながら、法人格を有する独立した団体として位置づけられている。また、社会福祉事業の企画や推進などを行うことが役割とされ、関係機関等と連携し、身近な福祉の取り組みを進める中核的組織である。市社協は、地域福祉推進、生活福祉、介護保険、障害者支援の4事業を柱とし、地区生活支援員の配置や生活困窮者の自立支援、障がいのある児童への発達支援や障がい者支援、高齢者支援など専門分野において、幅広く重要な役割を担っている。

質問項目



まつもと 都
神津 ゆかり



- ゴミ減量化再資源化をすすめるために
- サステイナブルな森林林業のために
- 犬猫と人との共生社会の実現のために

動物愛護管理活動支援事業補助金制度

市が行う地域猫の不妊去勢手術費の補助について、TNRや飼い猫も対象にすべきと考えるが市の見解は。また、財源確保の手段として実施したクラウドファンディングの結果は。

A

保健所長 TNRも地域猫活動も、目的は動物愛護と飼い主のいない猫を増やさないという点で共通しているが、猫の管理の有無に違いがある。市では、飼い主のいない猫に関する苦情を減らすことを重視し、手術後も地域で管理する地域猫のみを対象としている。制度の更なる浸透を図り、補助対象の拡大についても研究する。クラウドファンディングは地域猫の手術費用補助金等に充当する目的で実施し、209万5200円集まった。この経験を令和7年度の実施にも生かしていきたい。



質問項目



まつもと 都
上條 一正



- 組織改編と行政改革
- 通学区と地域づくり

市長部局への教育委員会職務権限の移管

条例改正により、法律で特例規定している4項目のほとんどが市長部局に移管される。学ぶという視点から、博物館、図書館、公民館等の社会教育施設は教育委員会に残すべきである。今後これらを移管する考えがあるかを含め、教育委員会のあるべき姿について市長と教育長に見解を伺う。

A

市長 図書館、公民館の移管は考えていない。博物館と文化財課は、文化観光部に移管し、松本城等と一体的に保存と活用に取り組み。教育委員会のあるべき姿は、「子どもが主人公」であることを最優先に、教育行政に取り組みことだと考える。

教育長 移管により、まちづくりの中に「学都」の視点が広がることを期待する。図書館、公民館については、自由な学びを保障するためにも、合議制で民主的な意思決定を行う教育委員会が担っていくことがふさわしいと考える。

※8 地区生活支援員 市内各地区の地域づくりセンターに配置されている。困りごとの相談に応じて、地域住民や関係団体、専門機関につなげたり、地域の支え合い・絆づくりを支援する
※9 地域猫 地域の理解と協力を得て、地域住民の認知と合意が得られている特定の飼い主のいない外猫
※10 TNR TRAP（つかまえる）、NEUTER（不妊手術する）、RETURN（元の場所に返す）の頭文字を取ったもので、野良猫の不妊化手術を行い、猫たちを元の生息地に戻すこと
※11 地域猫活動 飼い主のいない猫に対し、地域住民が主体となり、ルールに基づいた餌やり、トイレの管理、里親探しなどを行うもの。また、不妊化手術により一代限りの生を全うさせ、数年かけて飼い主のいない猫をなくすことを目指す活動
※12 条例改正 令和7年2月定例会に上程された「松本市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例の一部を改正する条例」のことで、教育委員会の職務権限のうち、博物館、文化財課等について、市長が管理し、執行するとしたもの。本定例会で可決となり、4月から施行された



松本市議会公明党
おおくぼ 大久保 美由紀



質問項目

■高齢者行政について

高齢者への買い物支援に民間の力を

Q 高齢者への買い物支援は、今や全国的な問題である。埼玉県越谷市では、行政が主導となり移動販売車の運行スケジュールの作成に関わる町会などへの意向調査を実施し、民間の移動販売車による買い物支援を行っている。本市でもこのような民間の力を積極的に導入できないか。

A

健康福祉部長 一部移動販売車を含む民間の力を活用し、地区生活支援員が中心となって開催している「青空マーケット」がある。民間事業所などに参加を呼びかけているが、コロナ禍明けは開催数や参加事業所も増えている。今後も参加事業所を増やすため、参加可能な民間事業所に対し、積極的な呼びかけに努めていく。



青空マーケットでの買い物支援



松本市議会公明党
かみじょう 上條 美智子



質問項目

- 福祉行政について
- 松本市立病院について
- 愛着障害について

愛着障がいへのケアや支援体制

Q 松本市インクルーシブセンターにおける愛着に関わる相談について、今後さらに専門性を高め、適切なケアや支援につなげる仕組みづくりを行っていく考えはあるか。

A

こども部長 愛着障がいと思われる子どもや子どもとの関係に悩む保護者へは、庁内関係部局や関係機関と連携し支援や対応を行っている。また、保育園や幼稚園、学校などの集団の中での対応や支援として、インクルーシブセンターの専門職による巡回支援や公認心理師による保育園現場での実地研修など、保育士や教諭などへの研修も行っている。さらに、乳幼児健診などの機会に、愛着形成に関わる周知啓発や相談支援を行っている。今後も支援を継続し、適切なケアや支援につなげる仕組みづくりについて研究していく。



松本市議会公明党
こんどう 近藤 晴彦



質問項目

- 2025年問題について
- 学校体育館の環境改善について
- GIGAスクール端末の更新について

記録情報（映像・音声）の2025年問題への対策を

Q 市が所持・保管している各種映像・音声の記録情報について、保存する内容の選別等を定めた「(仮称)松本市映像・音声情報のデジタル化保存の基本方針」を策定し、速やかに推進すべきと考えるが市長の見解は。

A

市長 喫緊に取り組むべき重要な問題と認識している。文書に関しては規程に則り保存しているが、映像・音声の記録情報の取扱いについては不明確である。まずは記録情報の評価と選別、保存と利用に関する知識や技能を有する認証アーキビストなどの専門家の意見を踏まえ、一定の基準、基本的な方針を定めて、速やかに多様な記録情報を選別する作業に取り組む。



VHSなどの磁気テープのデジタルファイル化、保存が急務となる

※13 法律で特別規定している4項目 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条第1項第1号に規定されている4項目のことで、①図書館、博物館、公民館その他の社会教育に関する教育機関のうち当該条例で定めるもの（以下「特定社会教育機関」という。）の設置、管理及び廃止に関すること（第21条第7号から第9号まで及び第12号に掲げる事務のうち、特定社会教育機関のみに係るものを含む。）、②スポーツに関すること（学校における体育に関するものを除く。）、③文化に関すること（④に掲げるものを除く。）、④文化財の保護に関すること ※14 松本市インクルーシブセンター 発達障がいや発達に心配のあるお子さん、医療的ケアが必要なお子さんや小児慢性特定疾病のお子さんなどを継続して総合的に支援していくためのセンター。令和6年4月になんがくプラザの中に開所した ※15 記録情報（映像・音声）の2025年問題 ビデオテープ等の再生機器の部品供給や保守サービスがなくなることにより、2025年頃から磁気テープに記録された映像や音声が見聴できなくなる可能性が高いと言われている問題



無所属
にしざわ
西澤 郁弥



質問項目

■ 赤い羽根共同募金について

赤い羽根共同募金の各地区目標額割り当ての見直しを

各地区に目標額を課している時点で、実質的に強制になっている。町会の負担も大きいことから、目標額を見直すことはできないか。

A

健康福祉部長 社会福祉法第119条において、共同募金会は、募金を行うには、あらかじめ都道府県社会福祉協議会の意見を聴き、配分委員会の承認を得て、共同募金の目標額、受配者の範囲および配分の方法を定め、これを公告するとされている。本市における赤い羽根共同募金は、各地区の目標額の設定を含め、松本市共同募金委員会がその実務を行っていることから、目標額の見直しについて、事務局となる市社協へ伝える。



無所属
わき 和久井 悟



質問項目

■ 本市防災行政について
■ DX時代における窓口業務のあり方

「書かない窓口」の実現に向けて

各種証明書の申請書等をDX化することは、市役所窓口業務の効率化、市民の負担軽減が期待できる。完全なDX化には時間とコストを要するため、長期的なDX化を見据えた、短期的な「窓口DXaaS」導入による段階的な運用が有効と考えるが市の見解は。

A

DX推進本部長 市民の負担が軽減されることに加え、職員にとっては業務の効率が高まるなど、市民、市役所双方にとってメリットのある施策と認識している。導入にあたっては、窓口の改良や事務の見直しなど取り組むべき作業もあるが、「書かないワンストップ窓口」に近い将来の姿と想定し、令和6年度は先進自治体の職員による職員研修を実施するなど、導入に向けた検討を行っている。



無所属
きくち 菊地 徹



質問項目

■ チームとしての松本市役所

チームとしての松本市役所

チームメイトである職員一人ひとりをモチベートし、それぞれのクリエイティビティを最大限に引き出し、チーム全体のパフォーマンスを最大化させる方向に導くことが、チームリーダーとしての市長の役割であると考え。市長は、職員をどのような存在として捉えているか。

A

市長 みな松本が大好きで、松本をより良くするために共に働く「同志」であり、「三ガク都のシンカ」に取り組むチームの一員だと捉えている。職員が能力や個性を発揮し、チームに活力と一体感が生まれる態勢をつくるのが市長の責務であり、そのためには、立場を超えて自分の考えを表明し行動することが評価される組織文化の醸成が必要だと考える。職員こそ、松本に誇りを持つ市民の代表である。一人ひとりが松本のために主体的に行動できるように市長の役割を果たしていく。

※ 16 窓口 DXaaS (自治体窓口 DXaaS) デジタル庁が、自治体と共に策定した共通仕様書に基づき、複数の事業者が構築した窓口 DX に資するパッケージ機能をガバメントクラウド上で提供し、自治体はそこから選択することで調達と導入を簡便にし、「書かないワンストップ窓口」に取り組みやすくする環境を提供する仕組み



交 流 事 業

松本市議会ではさまざまな団体等との意見交換、議会報告などを行い、市政に対する要望等をお聞きし議会活動につなげています。

議場で高校生が市政に関する提言を発表 !!

～松本市議会×梓川高等学校・松本工業高等学校・エクセラン高等学校～



R7.1.27 (月)

今年度初めての試みとして、これまで交流を行った梓川高等学校、松本工業高等学校、エクセラン高等学校の3校の代表者による市議会交流レポートが実施されました。

各校の代表者が議長役となり、グループごとに登壇し、交流を通じて考えたまちづくりのアイデア、地域課題の解決策などを議員、関係者へ向けて発表しました。

議員との意見交換の中で話題になった「若者政策」、「楽都松本の啓発」をテーマに取り上げた松本工業高等学校のグループからは、楽都松本を若者や音楽が好きな人の活動から発信したいと考え、本市がギターを中心とした弦楽器の生産量が多いことにも着目し、音楽を通したコミュニティの場、ギターの文化や楽都松本の文化を学び体験できる場として「ギター（音楽）ミュージアム」の建設が提案されました。

多くの提言を受け、議員からは「高校生の柔軟な発想に触れ、若者の意見の重要性を感じた。ぜひこれからも声を上げてほしい」などの発言がありました。



「いきいき百歳体操」サークルへおじゃましました /

いきいき百歳体操参加者の皆さんとの意見交換会を開催

R7.2.3 (月) / お元気サロン「いきいき百歳体操」(庄内地区)
R7.2.4 (火) / いきいきクラブ高松(島内地区)



市内には「いきいき百歳体操」を行うサークルが120以上あり、日頃から公民館などで活動されています。今回はそのうちの2カ所へ交流部会の議員が伺い、参加者の皆さんと一緒に体を動かした後、議会報告と意見交換を行いました。

意見交換では公共交通政策や介護事業者の廃業への対策などさまざまな市政課題について意見や要望をお聞きしました。参加者からは「普段このような話し合いの機会がないので参加できて良かった」「有意義な時間だった」とのお声をいただきました。

議員も一緒にリフレッシュ!



いきいき百歳体操(いきひゃく)とは?

高知市発祥の「おもり」を使用した筋力運動の体操。テレビとDVDプレーヤー、おもり、椅子があればできる簡単な筋力運動です!

市ホームページで紹介しています→



部活動の地域移行について議論 /

松本青年会議所の皆さんとの意見交換会を開催

R7.3.18 (火)

松本青年会議所の皆さんをお招きし、「松本市議会における部活動地域移行の議論について」をテーマに議会報告とフリートークの意見交換を行いました。

松本青年会議所の「まちの活力創造委員会」では、中学生の部活動の地域移行について調査、研究を行っており、地域移行に関する市議会でのこれまでの議論も紹介しながら、議会報告を通してさまざまな課題について共通認識を深めることができました。

その後の意見交換では、これまでなかなか交流の機会がなかったことから、今後は定期的に交流を望む声もいただきました。



キラリ 輝く市民に インタビュー！



自然あふれる松本に魅了され、 移住して1年半のゲーム翻訳家 ～世界で大ヒット中のゲームを松本から発信～



けるウェイ合同会社
翻訳事業部 室長
おがわ きみたくん
小川 公貴さん

神奈川県小田原市出身。横浜市でゲーム翻訳家として働くも、都会での暮らしに疲れを感じ、移住を決意した小川さん。

いくつかの候補地を巡った中で、過去に何度か訪れた松本を移住先に決め、移住して2年弱。世界で大ヒット中のインディーゲーム（大手ゲーム会社に依存せず、小規模なチームや個人により制作されたゲーム）の翻訳をし注目を浴びています。

ゲーム翻訳とはどういった仕事ですか？

主に海外のインディー系ゲームのテキストを日本語に翻訳しています。キャラクターの会話など、ゲーム内に登場するあらゆるテキストの翻訳を任されるので、やりがいがある面白いです。時にはゲームの勝手がわからず、情報が少ない中で翻訳することもある大変ですが、もともと一人でコツコツ仕事をするのが好きなタイプなので、自分に合っていると思います。

正直そういった仕事の存在を知りませんでした。どのようなきっかけで始められたのですか？

大学で英語を学び、30代前半はカナダのホテルでアルバイトをしていました。その時、観光客を相手に約款などの翻訳を頼まれ、翻訳の仕事を知りました。その後、日本で翻訳の会社と専属のスタッフとして契約しました。その会社がたまたまゲームの翻訳を行っていた流れで、ゲームの翻訳に関わりました。そこで1年、翻訳の仕事を学びながら

らフリーランスとして独立しました。

翻訳された「コーヒートーク」というゲームが、世界で累計200万本も売れたということで、NHKスペシャルでも取り上げられていましたが、どのようなゲームですか？

インドネシアのインディーゲームです。舞台は喫茶店で、プレイヤーはマスターとしてコーヒーを提供しながら、種族や性別などに基づくさまざまな悩みを抱えるお客さんたちと会話をしていきます。

インドネシアは多民族国家で、500を超える言語があります。私たちにとっても身近な多くの社会問題をゲームに落とし込んでいるのが、世界中から共感を得ている点ではないでしょうか。



とても面白そうですね。世界中とつながりながら仕事をされていますが、どのように進められているのでしょうか？

Zoomなどのオンライン会議システムを利用し、東京や海外のクライアントと仕事を進めています。特に海外の方とは時間やタイミングを合わせるのが大変です。

ちなみに現在はシリーズ最新作「コー

ヒートーク トーク」の制作を、各国のメンバーたちと進めています。

松本に居ながらにして、世界ともつながって仕事ができるのは素晴らしいですね。では、松本に住まわれて、松本の魅力とを感じる点を教えてください。

生活エリアから北アルプスのような大自然が見られ、中町や縄手など街並みがきれいで、コンパクトでいいですね。何かあったら東京へもすぐに行ける距離感も気に入っています。

最後に松本市に望むことがあれば教えてください。

岐阜県各務原市では、年に一回、「ぜんため」というインディーゲームのイベントが行われ大変盛り上がっています。松本でもこのようなイベントが開催されたいですね。

また、空き家などを上手に活用すれば、もっと都会から若い人が移住するのではないのでしょうか。



保護猫活動と、猫のイラストグッズの販売をする「LOVE & Co.」を経営する奥様、友美さんと

議会開会中の地震発災を想定した対応訓練を実施！

本会議開会中に震度6の地震が発災したことを想定し、議場からの避難訓練を行いました。

訓練後は危機管理課防災専門官から講評をいただき、あらためて災害時の対応、災害への備えに対する意識が高まりました。



編集後記

新緑の芽吹きが色鮮やかな季節となりました。新しくそれぞれの道を歩み始めた方々も、少しずつ生活に慣れてきた頃でしょうか。

松本市議会では毎年5月に、委員会や議会改革推進のための部会の体制が新しくなります。今後も議会だよりでは市議会の活動をわかりやすくお伝えできるよう努めてまいります。

広報部 議会だより編集班

部長 吉村 幸代

副部長 大久保 美由紀

神津 ゆかり

塩原 孝子

今井 ゆうすけ

村上 幸雄

R7.3.17